

サイクリング佐田岬2019大会規約

このイベントは、タイムや着順を争うレースではありません。参加にあたっては、以下の規約等を守り、安全な走行を心がけてください。

項 目	内 容
参加資格	○ 本大会の参加者は、各コースの年齢要件を満たす健康な男女で、制限時間内に完走できる脚を有し、大会規則、交通規制、サイクリストとしてのマナーを守れる方とします。 ○ ショートコースの年齢要件は、小学校4年生以上としますが、小学生以下の参加は、保護者同伴による参加を条件とします。また、20歳未満の参加は、保護者の承諾が必要になります。 ○ ミドルコースの年齢要件は、中学生以上としますが、20歳未満の参加は、保護者の承諾が必要になります。 ○ ロングコースの年齢要件は、中学生以上としますが、20歳未満の参加は、保護者の承諾が必要になります。
走行規定	○ 本大会は、コース区間がクローズドの競技レースではなく、一般車道を走って楽しんでいただくファンライドのサイクリングイベントです。道路交通法を遵守していただき、走行時は大会スタッフ・警備員・看板の指示に必ず従ってください。危険回避のため、やむを得ない場合を除いては以下の走行規定項目を厳守願います。 ・ 車道の左側走行（キープレフト） ・ 一列走行の厳守と多重列走行の禁止 ・ 交通信号の厳守 ・ 自転車走行可能な歩道及び歩行者共有区間での歩行者優先走行の厳守 ・ 他の自転車の追越し時の声掛け、手信号の実施 ・ 先頭先導車両の追越し禁止 ・ 飲酒運転、喫煙運転は禁止 ・ 走行中の携帯電話の使用、携帯プレーヤーで音楽を聴く行為は禁止 ・ 走行中ハンドルから手を離れた写真撮影・ビデオ撮影は禁止（ハンドルマウント及びヘルメットマウントは可） ・ 大会が設定したコース外の走行禁止 ・ 事故に結びつくような行為の禁止 ・ サイクリングマナーに反する行為の禁止

	○ 走行状況、道路状況に応じて、他人に危害を及ぼさないような速度で運転し、安全に走行してください。タイムを競うイベントではありませんので、スピードの出し過ぎは厳禁です。特に下りや道幅の狭い箇所については、徐行・減速して安全走行に努めてください。 ○ 前走者とは衝突しないよう十分車間距離空けて走行してください。 ○ 走行中は前方の歩行者や、後方の自転車・一般自動車にも十分注意を払ってください。 ○ 状況により追い抜きが必要になる場合は、必ず前方の走行者に左右どちらから追い抜くか声をかけてください。 ○ 追い抜く際は、「右抜きます」などの声かけをして、事故防止に努めてください。 ○ 減速する場合、後方車両に注意しながら、出来る限り左側に寄ってください。
車両・装備規定	○ <u>ブレーキ、前照灯、リフレクター、テールランプを必ず装着してください。</u> <u>（前照灯は点滅式ではなく、トンネルの暗い道でもそれのみで自走可能なもの。テールランプはトンネル内で目視しやすい点滅式のもの。）</u> ○ ヘルメットは必ず着用してください。（グローブの着用を推奨します） ○ DHバーは使用を禁止します。（ブレーキの付いたブルホーンハンドル、及びバーエンドグリップは使用可能です） ○ 当大会では受付時に車両点検は行いません。各自で安全走行が確保できるよう事前に車両点検を行ってください。 ○ 公道を走るために十分な整備をされた自転車でご参加ください。特に磨り減ったタイヤでの参加はご遠慮ください。 ○ <u>応募できない車種／シングルスピード、ピストバイク、リカンベント、三輪車、一輪車、車いす（福祉、競技用含む）、サイクルトレーラー、その他公道を走ることが認められない自転車</u> ○ <u>電動自転車での参加も可能ですが、参加コースに応じたバッテリーを各自で用意してください。エイドでの充電はできないため、必要に応じて予備のバッテリーを携行するなどして対応してください。</u> ○ 服装の規定は特にありませんが、当日の天候なども十分考慮いただき、安全性を確保した服装で参加してください。走行に危険性があるものや本イベントの趣旨にそぐわないものは、主催者判断で着用を不可とする場合があります。
リタイヤに関する規定	○ 自転車の故障、疲労及び負傷等で走行不可能になった場合は、必ずサポートライダーか近くの大会スタッフにリタイヤの連絡をしてください。

	○ サポートライダーや大会スタッフが近くにいない場合は、大会事務局の緊急電話番号（参加者ガイド）にご連絡ください。そのうえで大会スタッフの指示に従ってください。 ○ 参加者全員の安全確保のため、絶対にコースの逆走、及び大会コースからの離脱はしないでください。 ○ リタイア後は必ず大会側が用意した車にお乗りください。
制限時間	○ 各チェックポイント通過やゴールに制限時間を設けており、制限時間を超えた場合や、主催者が制限時間内の走行が不可能と判断した場合は、その地点で走行を中止していただきます。 ○ 走行中止となった方は、リタイアと同じ取り扱いとして大会側が用意した車にお乗りいただくことになります。